



令和4年 1月 11日
横浜市立緑園東小学校
校長 副島 江理子
養護教諭 大友 裕子

新しい年が明けました。今年もどうぞよろしくお願いいたします。冬休み明け初日も体調不良でお休みする児童は比較的少なく、このまま元気にすごせたらいいなと改めて願う気持ちになりました。

12/17 緑園こども会議 が行われました！

テーマ「心も体も びょうき0プロジェクト！」

～「ありがとう」感謝の気持ちを伝えよう～

冬休み直前に、学校保健委員会と代表委員会の共催として、緑園子ども会議が開かれました。児童代表として4年生以上のクラス・委員会の代表、運営委員会と保健委員会の代表が出席しました。出席した子どもたちは、とても真剣に、また積極的に話し合いに参加していました。その時の様子を報告させていただきます。

< 提案 >

運営委員会委員長の山下翔太郎さんと保健委員会委員長の内藤紗希さんの2人から、子ども会議の議題についての提案があり、緑園こども会議はスタートしました。

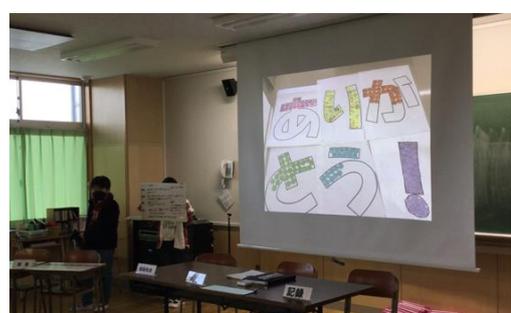
< 低学年の様子報告 >

低学年を代表して、2年1組「元気マン、感謝の歌とおどり」と3年1組「朝の体操（オリジナル）」の2クラスの取り組みの様子を動画で報告してくれました。それぞれ、元気いっぱい楽しんで体を動かしている雰囲気伝わってきました。また、今後も継続・発展させるとの意気込みも聞かれました。

< グループでの話し合い >

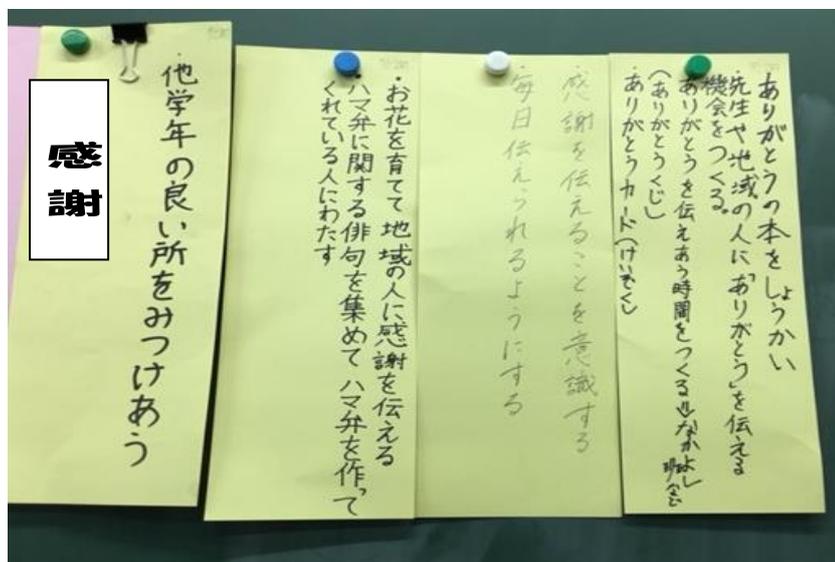
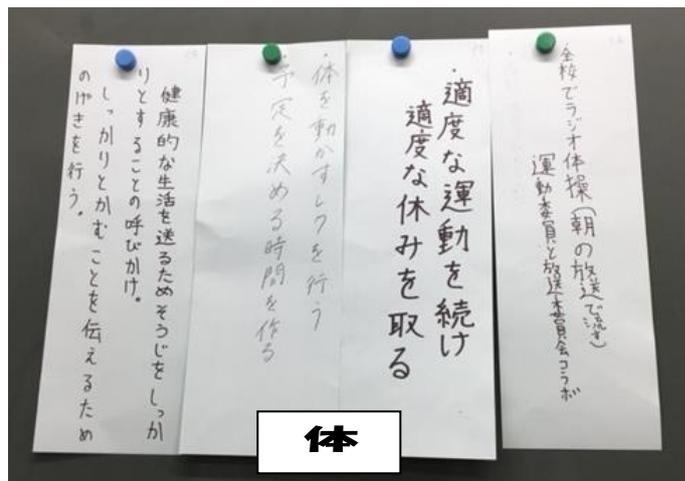
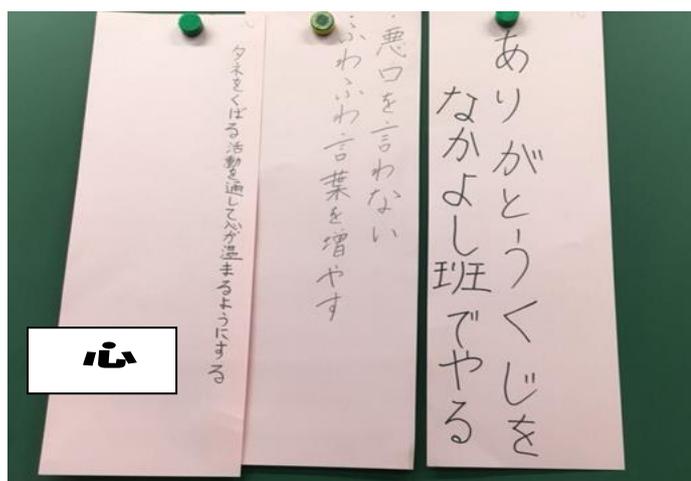
① びょうき0プロジェクトをふりかえろう

1組・2組・委員会の3つのグループごとに、10月の代表委員会以降のクラスや委員会の取り組みについてのふりかえりを共有し、共通点やよい取り組みを見つけました。コロナ禍でも、病気を予防しながら楽しく笑顔あふれる学校生活を送りたい！という昨年からの切実な願いを引き継ぎ、どのクラスも積極的にびょうき0プロジェクトに取り組んでいました。心の面では、「月曜朝の5分間リラックスタイムをとる」「心があたたまるフレーズを募集した」などユニークな取り組みも報告されました。委員会では、アイデアあふれるコラボ企画が多くありました。感謝では、『6年生のすごいところみつけができた』『カウントダウンに感謝のことばを入れた』『地域の方に音楽で感謝の気持ちを伝えられた』『工事の人に感謝の気持ちを伝える旗をつくった』など素敵な取り組みの報告が多くありました。



② 学校全体でできることを考えよう

残りの3か月、全校でどんなことができるかを考え、それぞれグループごとに、『心』『体』『感謝』3枚の短冊に取り組みたいことを書いて、みんなで共有しました。



ラストラン
残り3か月…
実行に移して
いけるといい
ですね!!

<お家の方から>

参加しているメンバーの活発な意見に驚きました！グループの司会や記録も心強く感じました。心と体の健康という、つつい特別なものを考えがちだけれど、資料も見させていただいて、日常生活の充実が一番大切なことだとよくわかりました。

<校長先生のお話>

けが0プロジェクトがスタートしてから9年間、よりよい学校をつくろうということで、ひとつのめあてに向かってよく考え、話し合い、やることを決めて、実際に活動して、そしてまたふりかえり、また次の活動を行って、ずっとそれを繰り返してきました。だから、心も体も健康になったのだと思います。やりたいことを行っていくと、心も体も元気になりますね。このことに誇りをもってください。自信をもってください。

緑園東小学校としては最後になりますが、緑園学園でも引き継いで、自分たちでよりよい生活をつくっていきましょう。

9年間という息の長い取り組み。子どもたちがつなぎ、保護者の皆様も見守ってくださったことに感謝しています。ラストイヤーも残り3か月あまりとなり、子どもたちの心の中には、クラスの友だちはもちろん、学年を越えた友だちやなかよし班の仲間、先生方、地域の方、お家の方、工事関係者の方へと感謝の気持ちがどんどんふくらみ、広がってきているようでした。“0プロジェクト！”ラストランも、つなげていきます！